

九州

◇福岡支局◇
 福岡市博多区中
 洲中島町3-10
 福岡県消防会館
 ☎092(271)2708
 FAX092(271)2878

アイティーエス(本社・熊本市、岩本好史社長)の販売店組織であるIGL熊本会(小

次代に備え情報共有

IGL熊本会

今年度定例会など事業再開

川誠治会長)は5日、熊本市の青柳で「IGL熊本会総会」を開き、今年度の事業計画や予算について承認した。昨年度までコロナ禍により定例会などを開けない状況が続いていたが、今年度は感染拡大状況を確認しながら通年通りに対面による各種事業を実施する方針を示した。

小川会長はいさつで「現在、世界最大の半導体受託製造企業『TSMC』が熊本県菊陽町で工場建設を進めており、県内の消費活動が活発となることが期待されている

新型コロナの感染拡大など暗いニュースが尽きない状況だったが、好機は必ずやってくる。会員と横のつながりを強くし、情報交換をしながらこれからの時代に備えたい」と話した。

武田倫治・アストモスエネルギー九州支店長は「熊本県でLPガス消費者を対象とした最大6千円の補助金給付が決定し、市町村ごとに支援が開始される予定となっている。電力や都市ガスのように補助金の対象となり、LPガスの利点をアピールする機会を得た。当社としてもこの機を逃さず、情報提供や各種営業支援施策を提案し、事業の役に立つことができればと考えている」と述べた。



小川誠治会長



武田倫治氏



岩本好史氏

岩本好史社長は「技術革新によりAIの活用な

どが進み、時代が大きく変化している。コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻は燃料費の高騰や機器の納期遅延など、われわれLPガス業界にも影響を与え、先行きが見えない状況が続いている。そのような状況でも人と人のつながりが大切であること」と呼びかけた。

先端技術に熱視線

環境・エネ展 261社が出展



初出展の九酸のブース。商社の立場で幅広い商材を紹介した

西日本最大級の環境・エネルギー展「エコテック2023」が5〜7日、北九州市の西日本総合展示場新館で開催された。2050年カーボンニュートラル(CN)やサーキュラーエコノミー実現を目指す、環境やエネルギー分野の課題解決に向けた先進的な製品・サービスを紹介した。8つの展示会・商談会を組み合わせ、同日開催し261社が出展、3日間で1万8千人が来場した。

今回が初出展の九酸(本社・直方市、有吉慶祐社長)は、一般高圧ガ

6月29日 にかける 続いた大雨



ス、LN(都市ガス、う総合エとして幅広、中でも海一ボン二現社員、貢献する

長 2023年6月29日 後 2023年6月29日

ガス機器と住設機器が好調だった。子供連 設機器を、の来場者 載。レン